

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					・生活介護事業所も含めた多機能ではありますが、児童発達支援事業も充分行うことができるな広さを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	○					・職員配置は、国が定めている基準以上の人員を配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○					・施設は全てバリアフリー化となっており、一人一台のベッドを確保しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○					・事業所には毎日、清掃業者が清掃を行い、清潔を維持しております。
適切 な支 援の 提 供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画（個別支援計画）</u> *2が作成されているか	○					・個別支援計画は、担当職員だけでなく職員全員で話し合いの場を持ち作成にあたっております。保護者の皆様にもわかりやすい内容、説明をおこなっております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					・個別支援計画もガイドラインに沿った内容で作成させていただいておりますが、わかりやすい説明を行い周知に努めます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○					・児童発達支援計画（個別支援計画）に沿って支援を行っております。
	8 <u>活動プログラム</u> *3が固定化しないよう工夫されているか	○					・活動内容はお子さんの発達状況に応じて、繰り返し行っていることがありますが、楽しみながら続けていけるよう工夫をおこなっております。

保護者への説明等	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○					・事業所として交流活動の実績はありませんが、保護者様のご希望に応じて、通園先と連携などを行ってまいります。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○					・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	○					・個別支援計画と日々のプログラムは、ガイドラインに基づき作成しております。今後も支援や活動のねらいが保護者の方により伝わるように努めてまいります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	○					・家族支援は保護者様のご要望に応じて実施してまいります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○					・連絡帳は送迎の際に事業所での活動の様子や支援の状況をお伝えし、ご家庭の様子についても聞き取りを行わせていただいております。ご助言などできる限り対応いたしますので、気兼ねなくお声かけください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○					・12月に保護者会を開催予定です。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○					・相談体制について周知に努めていくとともにより良い方法を検討してまいります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					・ご家族には主に送迎時や連絡帳を通してお伝えしております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○					・毎月活動予定表を発行しております。事業所だよりは2ヶ月に1回発行しております。 ・自己評価につきましては、ホームページ上に掲載いたします。掲載についてご不明な点がございましたらお申し出ください。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	○					・個人情報は個人情報の使用同意書及び承諾書に基づき取り扱いを徹底しております。また法人内で個人情報保護やコンプライアンスの研修を随時行っています。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		○				・各マニュアルを策定しております。各マニュアルについてはモニタリングの際にお伝えすることにしていましたが、充分ではありませんでした。大変失礼いたしました。1月のモニタリングでご説明いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		○			防犯や災害、また預けている間、子どもがどんな行動や様子をしているか知りたいので、保護者も確認できるカメラシステムを導入して欲しいです。	・ご意見ありがとうございます。カメラシステム導入は今後の課題として検討していきます。 ・保護者の皆様を対象にした安否訓練と、療育時間内に毎月想定を変えながら防災訓練行ってまいりました。今後も定期的に避難訓練を行います。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか		○				・子どもの最善の利益を尊重し、子どもたちが安心して楽しく通うことができる事業所を職員一同で目指していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか		○				・職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供できるよう、職員一同更に邁進してまいります。

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。